

「誰一人取り残さない」

社会の実現のために:

心理学者が考える「持続可能な開発目標(SDGs)」



「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2015年の国連サミットで「持続可能な開発目標 (SDGs)」という考え方が打ち出されました。貧困の解消、不平等の是正、気候変動対策などを含む17の目標と169のターゲットからなる包括的なものです。この目標に向けて、心理学者がどのように貢献できるかを考えることが本シンポジウムの目標です。具体的な目標をいくつかとりあげ、関連する研究成果について議論したいと思います。第2回では多様性と包摂性について考えます。

第2回 多様性と包摂性について考える
2022年3月27日(日) 14:00-16:00

会場：Zoom ウェビナー (オンライン開催)
定員：1,000名【無料】
申込締切：事前申込制 2022年3月24日(木)

話題提供： 熊谷 智博 (法政大学) 包摂と多様性について考える
池上 知子 (甲南大学) 格差の解消について考える
唐沢 穰 (名古屋大学) 社会の分断について考える
指定討論： 北村 英哉 (東洋大学)
企画・司会： 柿本 敏克 (群馬大学)



https://psych.or.jp/event/sympo2021_sdgs_2/



参加申込方法 (事前申込制)

日本心理学会ホームページにてご案内しておりますZoomウェビナーのURLにアクセスし、必ず2022年3月24日(木)までに、必要事項を「事前登録」してください。登録後Zoomウェビナーより「確認」メールが届きますので、当日は確認メールの「ここをクリックして参加」よりご参加ください。

- どなたでもご参加いただけます。
- インターネットに接続しているパソコン、タブレット、スマートフォンより、Zoom ウェビナーにアクセスしてください。(通信料参加者負担、録画・録音はご遠慮ください)
- 初めてZoomを利用する方は、アプリをダウンロードしてください。 https://zoom.us/download#client_4meeting
- 講演資料の配布は予定していません。
- お知らせいただいた個人情報、受付の目的のみに利用いたします。

